

安全な登山のために

～**遭難多発！！** 2週間で6件！！～

半数がケガ(2件は重傷)を負う遭難 (道迷い 3件、転倒・滑落 3件)

【地図は見ないと宝の持ち腐れ！】

地図のポイントは、分岐の地名や特徴(山小屋がある、三叉路になっている、川を渡る等々…)を確認すること。

登山中は、分岐等で道標等と地図を照らし合わせましょう。

道迷いの末、暗くなり木の根で転倒、ケガをする事故も発生！

【日中に帰るつもりでもライトは必携！！】

明るいうちに帰るつもりが…

昼に登り始めたら日が落ちてしまった、予定のコースを変えたら暗くなってしまった、寄り道したら…等々、ライトさえ持っていれば自力で下山できた事案が発生しています。

最近発生している遭難は、基本的な事を守っていれば起きなかったものが増えています。

小さなミスが大きくなり、重症のケガにも繋がっています。

無理のない計画、万全な体調と装備を心掛けましょう。

『登山は早出早着！冬はあっという間に暗くなります！』



秦野警察署山岳遭難救助隊

【秦野警察署 0463-83-0110】



twitter

天気や遭難事故防止に関する情報はこちら



ホームページ

広報紙「丹沢のまもり(毎月更新)」などの、登山情報はこちら